

（令和4年度）

監査の結果

定期監査は、26部局および12力所の公共施設を対象に行いました。また、財政援助団体等の監査は、（公社）摂津市シルバー人材センターを選定し、実施しました。それぞれの結果をお知らせします。

摂津市監査委員 石川晴久 増永和起

（担当：監査委員事務局）

定期監査

監査の期間 令和4年9月12日から令和5年3月3日まで

監査の対象部局 左下表

監査の対象 令和4年4月から監査実施月の2カ月前の月までの財務に関する事務

監査の方針 財務に関する事務が法令などに準拠し、適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼に、事前に提出された資料および諸帳簿を審査し、職員から執行状況について説明を求め実施しました。

また、小学校、中学校、



▷千里丘送水所（ポンプ室）での施設監査

公民館などの施設については、現地におもむき施設の維持管理および事務の執行状況を監査しました。

監査の項目

▽財務監査 使用料・手

数料、一般寄附金などの徴収・収納・還付、前渡資金、委託契約、維持補修、補助金などの交付、備品管理、車両管理などの事務

▽施設監査 施設の維持管理、防災・安全対策など

監査の結果 各部局とも財務に関する事務の執行にあたっては、法令などに準拠し適正かつ効率的な執行に努め、施設の管理についても適切な維持を行い、適正に処理されているものと認められました。

しかし、特殊勤務手当の支給事務において、本来の業務で支給される特殊勤務手当に加えて、従事していない業務の特殊勤務手当が支給されていたのが見受けられましたので、速やかに必要な措置を講じ、今後の事務執行に万全を期すよう指導しました。

また、手数料の納入通知書において不備が

見受けられましたので、改善するよう注意しました。

財政援助団体等の監査

監査の期間 令和5年1月1日から令和5年2月28日まで

監査対象団体 （公社）摂津市シルバー人材センター

監査の着眼点 市から交付された補助金が、その補助目的に沿った事業に使用され、出納に係る事務などが適正かつ効率的に執行されているかどうか

かなどに着眼点を置き、実施しました。

監査の実施内容 事前に提出された資料および出納関係帳票、その他関係書類を審査し、団体職員からその執行状況の説明を求め実施しました。

監査の結果 補助金は目的に沿って支出されており、経理事務も適正に執行されていましたが、前年度の精算報告の提出遅れがあったので、関連する要綱などに注意し、速やかに行うよう注意しました。

監査対象部局

部（室・局）	課（室・センター・局）
市長公室	秘書課、広報課、人事課
総務部	総務課、情報政策課、固定資産税課、納税課、工事検査室
生活環境部	文化スポーツ課、産業振興課・農業委員会事務局、環境業務課、環境センター
保健福祉部	障害福祉課、国保年金課
建設部	連続立体交差推進課、道路管理課、道路交通課
上下水道部	水道施設課、下水道事業課
教育総務部	教育政策課、生涯学習課
次世代育成部	こども教育課、出産育児課
消防本部	警防第1課、第2課
議会事務局	

部	施設
生活環境部	温水プール、市民文化ホール、リサイクルプラザ
保健福祉部	ふれあいの里
上下水道部	太中浄水場、千里丘送水所
教育総務部	安威川公民館、千里丘公民館、烏飼小学校、三宅柳田小学校、第一中学校
消防本部	千里丘出張所



▷千里丘出張所で職員から説明を受ける監査委員